

企業名	株式会社光陽社				
役職・代表者	代表取締役社長 犬養岬太				
本社所在地	東京都文京区湯島 2-16-16				
電話番号	03-5615-9061	設立年	1949年	従業員数	207名
URL	https://www.koyosha-inc.co.jp/				

該当するSDGsのゴール



自社紹介及びSDGs取組の概要

当社は商業印刷物を中心に生産を行っている印刷会社。

東京地区と関西地区に営業拠点を持ち、企画デザインからプリプレス、印刷、製本まで社内で一貫生産できる体制を整えており、昨今は紙媒体以外にもWebや動画等の制作も手がけている。

常に生産工程や設備を見直すことで環境への負荷を低減させるとともに、健康経営を軸とした従業員とその家族の幸せづくり、福祉施設と連携した地域社会への貢献など、環境と健康、社会貢献をキーワードに様々な活動に取り組んできた。

今後もSDGsに賛同し、経済、環境、社会のあらゆるニーズにおいて、持続可能な社会の実現と経済的価値の創造に向けて積極的に取り組んでいく。

取組のきっかけ、背景

- 当社がかねてより取り組んでいる、環境対応、健康経営、社会貢献という活動内容がSDGsの構想と合致していることから、SDGs推進委員会を立ち上げ、17の目標に対する具体的なアクションを幅広く行っていくこととした。

取組の進め方

- 社長を本部長としたSDGs推進委員会の設置
- 環境対応、健康経営、社会貢献、雇用環境をキーワードとした現在の活動内容とSDGsの紐付け
- 改善提案活動を通じた従業員からのSDGs提案とその実行
- 再エネ100宣言RE Action、SBT認定で宣言した目標を達成するための施策の実行
- Sedex会員としてのエシカルな取引

具体的な取組、製品・サービス

- 環境負荷低減策は、工場の屋根に太陽光発電パネルを設置するとともに、使用電力を再生可能エネルギー（再エネ電力）に変更し、J-クレジットによるオフセットとあわせ、再エネ100%を達成した。環境配慮型印刷として、印刷工場のカーボンゼロ化とCO2の数値化による排出量の削減と見える化を行っている。また、刷版工程の完全無処理化として、薬品と廃液のゼロ化および水や消費電力を削減した。



太陽光パネル

- 働きがいのある制度として、日々の仕事の中の改善点を提案することで、環境改善や生産性向上に繋がる改善提案制度導入。提案者にはインセンティブを支給するとともに、優れた提案に対しては半期ごとに表彰している。また、部門内表彰、期間表彰、品質表彰、社員間表彰、最優秀社員表彰など、社員一人ひとりが誇りを持って活躍できる各種表彰制度を運用。社員間で「ありがとう」という感謝の気持ちを伝え合うための「サンクスカード」を導入。社員同士がお互いに信頼し合い楽しく仕事をするための大切なツールとなっている。女性が活躍しやすい制度として、育児休業制度や産休後の復帰支援サポートなどの制度を制定。



サンクスカード

- 従業員とその家族の幸せを求めた健康経営を行っている。25万歩チャレンジとしてゲーム感覚で運動を促すウォーキングアプリを導入、目標歩数を歩いた人にはインセンティブを支給。従業員とその家族が、健康で生き生きと生活できることを願い、40歳から75歳未満の被扶養家族の特定健康診断にかかる費用を全額会社で補助。また、セクハラやパワハラなど社内の不正行為の早期発見と是正を目的にホットライン制度を構築している。
- 社会貢献は、国際協力として、25万歩チャレンジのインセンティブの一部を、貧困と飢餓に苦しむ世界の子供たちを救う支援団体に寄付している。また、地域の障害者支援センターと連携し、共に仕事することで障害者の方々の社会参加を支援。地域の幼稚園や保育園にお絵描き用紙を寄贈、飯能市の人と自然を共有させるまちづくりに賛同し寄付している。

取組んだ成果、効果（取組前後の変化）

- 会社全体の環境対応やコンプライアンスに対する意識が底上げされた。
- 脱炭素社会に向けた具体的な活動が活発化した。

今後の予定、展望

- 太陽光発電装置の増設、社用車のEVカー化、全社的なCO2排出量把握と削減